

計画の成果指標一覧



	基本目標		達成目標	現状値 (R7年度)	目標値 (R10年度)
	活動目標				
	事業名				
1 支え合い活動を広めよう	1	支え合いの組織づくり			
		①地区社協設置促進事業	全福社区圏域設置	14 地区社協	20 地区社協
	重点	②地区社協活動支援事業	活動支援件数	年 145 件	年 180 件
		③福祉推進員活動支援事業	見守り活動への参画	99%	100%
	2	見守り・支え合い活動の推進			
		①ご近所見守りネットワーク活動支援事業	助け合い・支え合い活動実施率	78%	90%
		②ふれあい・いきいきサロン活動支援事業	地区設置率	67%	80%
	重点	③高齢者の健康・生きがい活動支援事業	いきいき百歳体操開催会場数	87 会場	90 会場
		④障がい者ふれあい事業	障がい者作品展の来場者数	140 名	200 名
		⑤子どもの居場所応援事業	居場所の開設	8 か所	11 か所
	⑥ひきこもり当事者等の居場所づくり	ひるの居場所新規利用者	—	6 名	
2 福祉サービスや利用環境の充実を図ろう	3	災害時の支援体制づくり			
		①災害時要配慮者支援のネットワークづくり	情報交換会等参加団体数	—	12 団体
	4	総合相談体制の充実			
		①生活困窮者自立相談支援事業	新規相談件数	年 75 件	年 96 件
		②生活福祉資金貸付事業	岡山県社協との連携による事業の適正実施	—	—
		③市町村社協相談支援体制強化推進事業	—	—	—
		④地域包括支援センター事業	地域ケア個別会議の充実	包括の事例検討	包括・居宅の事例検討
	重点	⑤重層的支援体制整備事業調査研究事業	新規事業の創設	—	1 事業
	5	生活支援・在宅福祉サービスの充実			
		①生活困窮者緊急一時支援事業	フードドライブポスト設置場所	18 か所	30 か所
	②生活困窮者就労訓練・体験事業	新規協力事業所	—	年 1 事業所	
重点	③居住支援事業	新規利用者	—	年 1 名	
重点	④若者・中年層版人材センター調査研究事業	新規事業の創設	—	1 事業	
	⑤生活支援体制整備事業	住民主体による生活支援サービス新規団体数	—	年 1 団体	
	⑥地域活動支援センターⅢ型事業	利用者数	6 名	10 名	
	⑦貸出・リサイクル事業	事業の周知・利用促進	—	—	
3 福祉の心を育てよう	6	権利擁護体制の充実			
		①日常生活自立支援事業	新規利用者	—	年 1 名
	重点	②身寄りのない高齢者支援等に関する調査研究事業	現状・課題の洗い出し及び対応策の明確化	—	—
		③高齢者に関する権利擁護事業	成年後見制度に関する研修会等の実施	—	年 2 回
	7	福祉教育の推進			
		①福祉体験事業	出前福祉講座	年 22 回	年 40 回
	重点	②福祉教育の推進	指導者登録数	9 団体・77 名	年 1 団体・個人増
	8	地域福祉を担う人材育成・活動支援			
		①ひきこもりサポーターの養成等	登録者数	14 名	20 名
		②赤磐くらし・しごと応援団サポーターの確保等	新規登録者	—	9 団体・名
重点	③認知症サポーターの養成とチームオレンジの結成	チームオレンジの結成数	—	3 か所	
	④介護予防支援ボランティアの養成と活性化	新規ボランティア養成	—	年 5 名	
	⑤ボランティアセンター事業	登録者数	682 名	750 名	



「第5次地域福祉活動計画」(本編)は、赤磐市社会福祉協議会のホームページからダウンロードし、閲覧することができます。

第5次地域福祉活動計画 (概要版)
 発行日 令和8年3月31日
 発行 社会福祉法人 赤磐市社会福祉協議会
 〒709-0821 赤磐市河本 778-1
 TEL 086-955-8777 FAX 086-955-7788
 E-mail akaiwashakyo@akaiwashakyo.or.jp

社会福祉法人 赤磐市社会福祉協議会

概要版

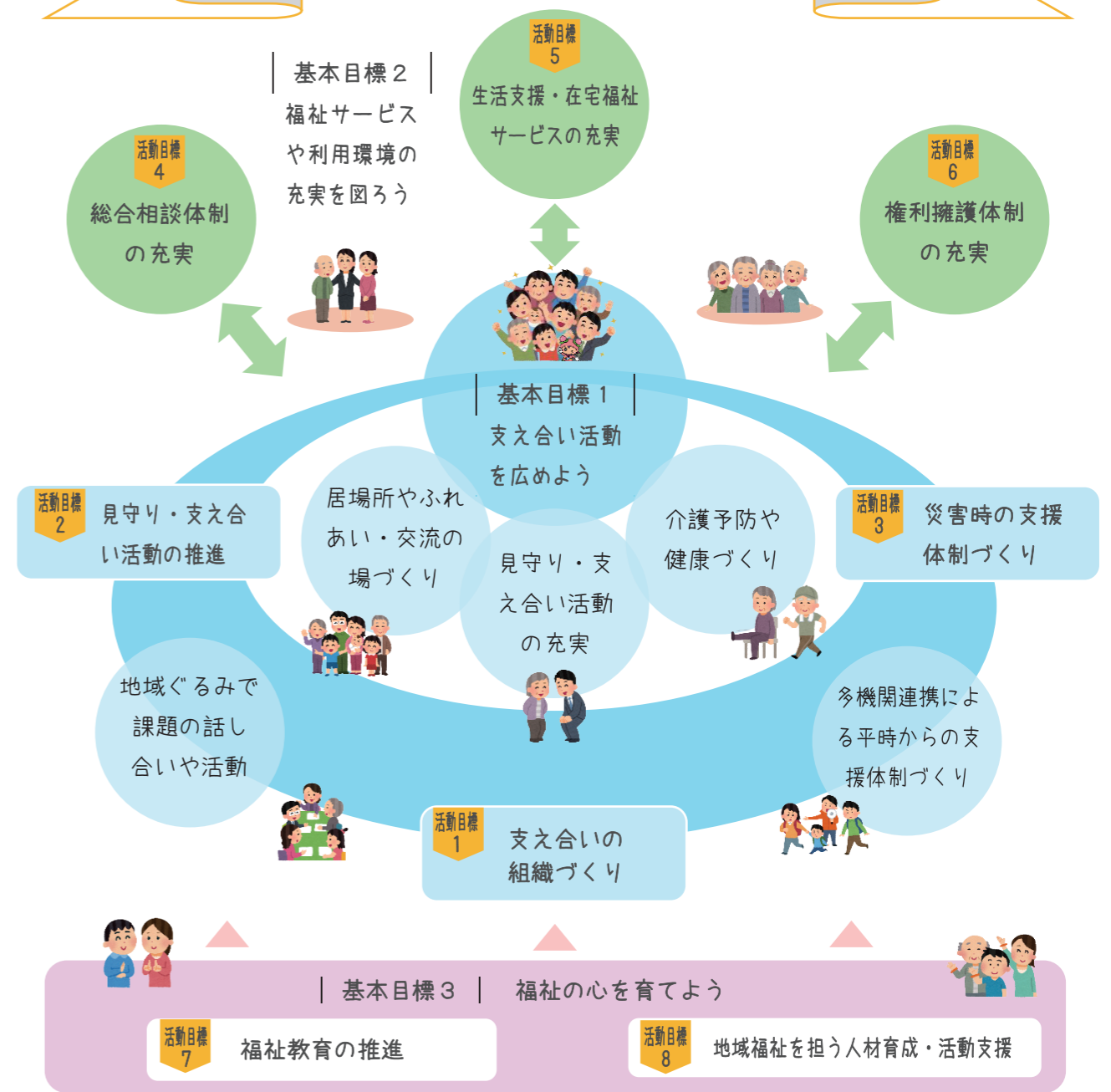


第5次

地域福祉活動計画

〈 令和8年度～令和10年度 〉

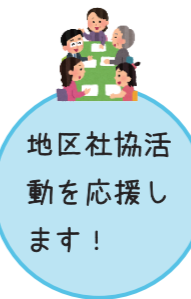
みんなで手を取り合い
 笑顔で暮らせるまち あかいわ



< 重点的な取り組み >

①地区社協活動

地区担当職員を配置し、地域ぐるみで活動する地区社協活動を支援します。地区社協同士の情報共有や意見交換の場づくりを支援します。



地区社協活動を応援します！

②高齢者の健康・生きがい活動

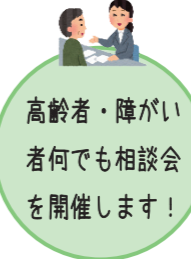
心と身体の健康づくりに気軽に取り組めるよう、高齢者の通いの場の活動支援や介護予防活動の担い手育成を行います。



いきいき百歳体操を広めます！

③重層的支援体制整備事業調査研究事業

相談支援機関との連携・協働により生活課題の解決に向けて取り組みを行うとともに、包括的な相談支援体制の構築に向けて検討を行います。



高齢者・障がい者何でも相談会を開催します！

④居住支援事業

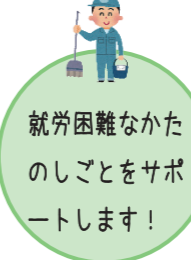
サポーター等の協力のもと住まい探しなどの支援を行うとともに、支援団体等とのネットワークづくりや新たなサービス開発に向けて検討を行います。



住まい探しをサポートします！

⑤若者・中年層版人材センター調査研究事業

就労困難者への就労支援の充実を図るため、就労的活動の場づくりや支援体制づくりなどについて検討を行い、事業化に向けて準備を進めます。



就労困難な方のごとをサポートします！

⑥身寄りのない高齢者支援等に関する調査研究事業

制度創設の動向や地域のニーズ等を踏まえ、身寄りのない高齢者等への身元保証、死後事務支援の実施に向けて検討を行います。



身寄りのない方への対応を検討します！

⑦福祉教育の推進

地域共生社会の実現を目指し、当事者やボランティア、福祉施設関係者等との連携・協働のもと、生涯を通じた福祉学習の機会を提供します。



福祉について学びの場を増やします！

⑧認知症サポーターの養成とチームオレンジの結成

認知症に関する知識や理解を促進するため、認知症サポーター養成講座等を開催し、認知症の人やその家族を支援するチームオレンジの結成を目指します。



地域に認知症の理解を広めます！

基本目標 1

支え合い活動を広めよう

～一人ひとりがつながり支え合うまちづくり～

身近な区・町内会単位でふれあい・見守り活動を推進し、生活課題の早期発見を行うとともに、区・町内会単位では解決が困難な課題に対応することができる体制を整えるため、地区社協の全地区設置と活動支援の強化を図ります。

主な取り組み

- 福祉推進員活動
- ふれあい見守りネットワーク活動
- 地区社協設置及び活動支援
- 高齢者の健康・生きがい活動
- 障がい者ふれあい活動
- 子どもの居場所づくり
- ひきこもり当事者等の居場所づくり
- 災害時要配慮者支援ネットワークづくり

みんなでできること

- 日頃の声かけや、見守りをしよう
- 地域の困りごとを共有し、解決策について話し合いの場をつくらう
- 健康づくりや介護予防に関する活動へ積極的に参加しよう
- 子どもから高齢者まで多様な交流の場をつくらう
- 災害に備えた、日頃から顔の見える関係をつくらう



基本目標 2

福祉サービスや利用環境の充実を図ろう

～一人ひとりを支える福祉サービスや利用環境づくり～

相談窓口の体制や機能強化をはじめ、多様な関係者との連携・協働によるセーフティネットの構築に向けて検討を行い、包括的な相談支援体制の充実を図ります。

主な取り組み

- 生活困窮者自立相談支援
- 生活福祉資金貸付事業
- 居住支援活動
- 若者・中年層版人材センター調査研究
- 日常生活自立支援事業
- 重層的支援体制整備事業調査研究
- 地域包括支援センター
- 高齢者に関する権利擁護
- 生活支援体制整備（生活支援コーディネーター）
- 地域活動支援センター「ももっこ作業所」

みんなでできること

- 困った時に相談できる窓口があることを伝えていこう
- 困った時や情報が欲しい時は、相談窓口を活用しよう
- 福祉に関する関係機関・団体が連携協力しよう



基本目標 3

福祉の心を育てよう

～一人ひとりの福祉の心が育まれるまちづくり～

多様な関係者の参画を得て福祉教育を推進する体制を整え、地域住民を対象とする多様なプログラムを開発し、幅広い世代が地域の福祉活動に参加できるよう仕組みづくりに取り組みます。

主な取り組み

- 出前福祉講座
- 夏のボランティア体験
- 福祉教育連絡会
- ボランティアセンター
- ひきこもりサポーター
- 赤磐くらし・しごと応援団サポーター
- 認知症サポーター・チームオレンジ
- 介護予防支援ボランティア

みんなでできること

- 思いやりの心を育もう
- 多様な人が地域でともに暮らしていることを理解しよう
- ボランティア活動・福祉活動に積極的に参加しよう

